

掛田松寿会の新年会

恒例の、掛田地区老人クラブ協議会の新年会が1月10日にすぎや旅館で開催されました。平成7年4月に、掛田松寿会(会員数350名)を五つの松寿会に分割して活動する事になりましたが、長く続いていたバス旅行と新年会の行事は、協議会として継続してきました。その後バス旅行は単位クラブ中心となり、新年会は掛田町内五老人クラブ間の融和と意見交換の場として継続されてきました。



阿部協議会長のあいさつと来賓各位の年頭の言葉をいただいた後、懇親会では会員の祝詞、舞踊、カラオケの披露があり、楽しいひと時を過ごし、互いに今年一年を健康第一に過ごすことを誓って散会となりました。

掛田婦人会の新年会

2月4日(日)掛田婦人会新年会が開催されました。今年は地元ミュージシャン「ミュージックライセンス」による生バンドと歌謡ショーでした。婦人会とは言いながら日頃お世話になっている地域の皆さんにも声かけ

掛田自治協議会からのお知らせ

掛田の広場

第14号
2018年3月22日
掛田自治協議会
＜発行責任者＞
会長 佐藤隆昭



氏家幹人 氏
講演では笑いを誘う話題もあり、講師の人柄に魅了され元気の出る講演会となりました。(社会教育部)

地元が生んだ歴史学者の生涯学習講演会

掛田出身の歴史学者氏家幹人様を招いての生涯学習講演会は、2月28日に「江戸時代の庶民の生活から考えるくわいと家族の今と昔」の演題で、霊山中央交流館で開催されました。今回の講演会は、掛田自治協議会と地元学「霊山学」の学習の一環とタイアップしての事業でした。氏家幹人様は、昭和29年に掛田に生まれ幼少時を過ごしましたが、父親(氏家淳雄様・医師)の仕事の関係で、長崎や東京などに住まれ、現在は掛田にいる母親の元を時々訪れています。

国立公文書館に勤務されている氏家幹人様は古文書を担当し江戸時代や大奥の話に造詣が深く、「御旗本長寿調」から引用した資料で当時の旗本の長寿の秘訣や「官府御沙汰略記」の中から日々の生活記録を読み解き講演くださいました。

最後に歳を重ねることの意義として「人は成熟することに若くなる」の言葉に勇気をもらい、正義に走る若者を経験豊富な老人は愛を持って抑制できると、老人の役割を示唆していただきました。

誘い合いましようということで70名が参加し、霊山中央交流館大ホールでの新年会となりました。



第一部の生バンド演奏。第二部は真っ赤なドレスに身を包んだ、大石出身の渋谷さんのしっとりした歌謡ショー。トランペッター千葉さんの飛び入り舞踊もあり場を盛り上げて下さいました。最後は福引で福を引き合い皆が笑顔で、御披露喜となりました。

霊山中学校50周年

昭和43年(1968年)4月、掛田中学校、石戸中学校、霊山中学校が統合し、新しい霊山中学校が開校して50周年を迎えようとしています。最初は校舎が完成しておらず、統合前のそれぞれの校舎で学習しており、昭和45年(1970年)4月に校舎が完成し、全校生徒が一つの校舎で学習することとなりました。

霊山中学校では平成30年度に記念式典などを計画しているようです。想い出の資料などの要請があった場合はご協力をお願いします。



霊山中学校校舎

消防団員募集

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。

地域における消防防災のリーダーとして、平時時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るといいう重要な役割を担います。

掛田では第四分団1部、2部、3部の各々がそれぞれの屯所を拠点として活動をしております。18歳以上70歳未満で心身ともに健康な人であれば、どなたでも消防団に入団できます。入団を希望する場合は総合支所またはお近くの消防団員に声をかけてください。お待ちしております。



新成人に消防団員募集の説明

お知らせ

- 茶白山整備 3月31日(土) (9:00~11:30)
午前9:00集合 / 茶白山駐車場
- 茶白山さくらまつり 4月14日(土)
午前10:00~15:00まで
茶白の里 (雨天時は霊山中央交流館)

※詳しくは配布チラシをご覧ください。



生涯学習講演会
江戸時代の庶民の生活について分かりやすく語る講師

霊山学 「昔話と箏尺八を 楽しんだ学習会」

「霊山学」の第8回学習会は、1月16日に開催されました。今回は三講座(霊山学・文学・女性)の交流学習会で、多くの受講生の参加がありました。

第一部は高子民話語り部会(代表佐藤真智子)の皆さんによる昔話と紙芝居が披露されました。演目は「熊坂崩壊(はりょう) 大臣さま」「高子の栢(かや)の木」など高子に伝わる昔話と、地元掛田の「陣場村の千海和尚」は紙芝居を使つての語りでした。



幻想的な演奏と語り引き込まれている受講生

また、第二部は千秋会(代表高橋秋寿々)と伊達三曲弥生会(代表齋藤慎山)の皆さんによる箏と十七弦、尺八で「花さき山※」(語り大友靖子)を演奏していただきました。新春に日本の伝統楽器にふれ、地域の昔話の掘り起こしにもなり、とても有意義な学習会でした。受講生の交流の場にもなりました。

※童話「花さき山」 作・齋藤隆介、
切り絵・滝平二郎、作曲・宮田耕八郎
(霊山学代表)

編集後記

今年は大寒波で毎日寒い日が続きました。それでも最近、春の山菜や桜のたよりにほっとしています。

「掛田の広場」も平成29年度は皆様方から情報をいただきながら第11号、第14号を無事発行出来ました。感謝申し上げます。

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp

施設利用についてお願い

各種団体の皆さん、また、町内の皆様には平日頃交流館を利用していただきありがとうございます。平成29年は右表で示すように2万人以上の方々に利用いただきました。つきましてはお願いがございます。

各部屋の使用後の清掃、片付けについては皆様のご協力により、きれいにしています。よろしくお願いいたします。一部にそのまま帰られる団体や個人利用者も見受けられます。例えば休日や夜間に使われた部屋がよごれていれば翌日利用する団体が不愉快な思いをする事になります。

みんなに利用して頂く大切な施設です。で、お互いに気持ちよく使えるようにご協力をよろしくお願い致します。

利用月	回数	人数
1月	73	1,087
2月	107	2,103
3月	131	2,249
4月	118	1,464
5月	114	1,552
6月	126	2,058
7月	105	1,679
8月	94	1,173
9月	131	1,830
10月	149	2,921
11月	113	1,590
12月	97	1,263
合計	1,358	20,969



自然探勝会 ～幕滝登山～

(社会教育部会 清野良治)

地域住民の文化、教養の向上を目指す社会教育や生涯学習を展開するのが社会教育部会です。継続事業としてラジオ体操、自然探勝会、料理講座と毎回多くの参加をいただき充実した事業活動となりました。特別企画「伊達政宗生誕四百五十年の仙台市を訪ねる」では歴史博物館と仙台光のページェントを見物し、政宗と伊達市の繋がりを改めて学ぶことができ感動を受けました。

社会教育部会



※上記組織図の詳細は、掛田の広場第11号(2017年6月22日発行)で紹介しています。この組織で運用されていることをご理解いただければと思います。

- (1) 平成29年度の総務企画部会は、「掛田自治協議会」全体の運営管理を統括し5つの部会の事業を支援してきました。
- (2) 霊山中央交流館の運営管理、地域づくり計画等を各部会と協力し行ってきました。
- (3) 8月の「キャンドルナイトウォーク」は総務企画部会が担当で地域づくり部会他各部会、金子町から北町の各町内会、「ヨッテミ」、「休まんしょ」の応援をいただき大好評でした。
- (4) 「掛田の広場」は第11号〜14号を発行し、身近な広報誌として喜ばれました。感謝いたします。

(総務企画部会 長谷川貞夫)

各部会からの事業報告

総務企画部会



真夏の夜、キャンドルナイトウォークのスタート(点火)

地域づくり部会

今年度も春の「茶白山さくら祭り」、夏の「キャンドルナイトウォーク」、そして秋には宮城県登米市への先進地研修と、各部会の皆さん、町内各種団体の方々のご協力で事業ができました。各事業を顧み反省し、新たな年度の事業計画をより良いものへと進めていきたいものです。また継続事業とし、行政推進員さんに協力をいただき地域の「お宝発見」事業も行ってまいります。こちらも是非多くの皆さんの協力と参加をお願い致します。地域づくりは住民みんなの参加が期待されます。「住みよいまちづくり」をよろしく願います。

(地域づくり部会 佐藤吉彦)

地域の行事紹介

谷津行政区新年会

谷津行政区では今年も元日に、集会所で恒例の新年会を開催しました。今年も天候が良く、朝日が各家屋に当たり、穏やかな一年を約束する様に見えました。各家庭より夫婦での出席でしたが、都合で出られない家もあり26名の参加となりました。10時よりお昼頃までの予定で行われ、集落内の環境の問題、新年度行事の予定や役員の件などを話し合い認識の共有を図りました。乾杯の後、皆さんそれぞれが近況や今年の抱負など、また孫の話などで和やかな時間を過ごしました。



谷津行政区新年会

(行政推進員 大河内正一)

ひめさゆり会

谷津行政区の「ひめさゆり会」は、若妻同士のつながりを持ちたいと、平成25年に結成しました。活動としては、料理、手芸、食事会、日帰り旅行など、

健康福祉部会

29年度、子育て支援事業として計6回のフレッシュママトークを開催した。多い時には16組の親子の参加があった。概して少人数の参加者でも充実した事業を展開できた。会場の霊山児童館は環境にも恵まれている為、他町村からの親子も多いが、これからは町内ママ達の参加をいかにしたら多くなるかが課題である。

福祉事業として映画「毎日がアルツハイマー」を上映したところ予想以上の観覧を得た。映画を通して初期認知症に対する認識が深まると共に地域住民の協力が求められた。

(健康福祉部会 八島利幸)



『毎日がアルツハイマー』上映後の解説と質疑応答

自分達で計画を立てて実施しています。また、結成当初から伝承行事もやろうという事でしたので、今年も「だんごさし」を1月14日の日曜日に、子供たちと一緒に楽しく行いました。

(代表 森 みよ子)



ひめさゆり会 みんなでだんごさし

下在行政区新年会

下在行政区では例年通り元日に、地区集会所イベントハウス「ひまわり」で、平成30年の新年を祝い、行政推進員、各班長、他27名が参加して新年会を開催しました。

会の冒頭に、毎年彼岸の中日に開催する下在行政区総会に向け、新年度役員の確認、事業計画として「伊達市元気づくり会」への加入について検討していく事を確認しました。その後各班長さんの奥様による料理で懇親を深め、楽しいひと時を送ることが出来ました。

(行政推進員 佐藤邦宏)

環境防災部会

今年度、去る、11月19日(日)、霊山福祉センターにおいて防災訓練を開催しました。

伊達地方消防組合東分署副分署長を講師に、「自主防災組織」の大切さ、実際に一一九番へ電話する通報訓練、煙避難訓練、最後に消火器を使って消火訓練を行いました。

東日本震災から7年、掛田地区でも屋根が壊れたり、水道が止まったり、ガソリンが購入困難な状況が起きました。地震以外でも、土砂崩れ、大雨による災害等、隣近所との連携で安否確認や情報収集力の強化が強く望まれております。今後も各行政区の自主防災組織設立に向けて具体的な取組を支援して行きたいと思っております。

(環境防災部会 森久保 操)



中央交流館利用者対象の防災訓練 (2017年9月26日実施)

新町新年会

新町区民会恒例(高齢?)の新年会を、年初めの1月3日にすゞきやで行いました。福信掛田支店長の挨拶で始まり、前推進員の乾杯の音頭で、飲み放題の新年会は賑やかに始まりました。超豪華な景品が当たるビンゴゲームやソロ歌手&コーラスもOKのカラオケ大会で大いに盛り上がり大好評の中、今年一年の良きスタートとなりました。(行政推進員 小関義明)



下在新年会に参加の皆さん



新町新年会に参加の皆さん